

第 7 回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開 催 年 月 日 平成 2 1 年 4 月 2 4 日 (金)

開 催 場 所 北海道運輸局小樽庁舎 3 F 会議室

議 題

- 1 . あっせん員候補者の委嘱について
- 2 . 管内船員職業安定業務取扱状況 (平成 21 年 3 月分) について
- 3 . 離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて
- 4 . 離職四法に基づく求職手帳発給数及び支給実績について
- 5 . 北海道海事産業次世代人材育成推進会議の設置について
- 6 . その他
 - (1) 情報交換
 - (2) 次回の船員部会開催日について

議事概要

- 1 . 事務局より、公益委員 1 名の交替に伴うあっせん員候補者の委嘱について報告があった。
- 2 . 事務局より、平成 21 年 3 月分の管内船員職業安定業務取扱状況、離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績について説明があった。
- 3 . 事務局より、「北海道海事産業次世代人材育成推進会議の設置」について説明があった。労働者委員から、構成メンバーに労働側が入っていないことについて質問があり、事務局から、今般の推進会議設置に当たっては、先行している西日本の状況を参考にしたこと、及び今後必要に応じて労働側の参画を検討していく旨回答があった。また、部会長から、次世代の人材を育成するという目標は行政も労働側も同じことから、できるだけ多角的な構成が望ましい旨発言があった。
- 4 . 事務局より、北海道内の海事関係学校卒業生の進路状況について概要説明があった。
- 5 . 労働者委員より、全日本海員組合において高速道路料金の引下げに伴うカーフェリー等への支援を求める陳情活動を、各自治体首長等に対し順次展開中であり、本日現在で 11 の自治体首長等へ陳情を行なったとの報告があった。
- 6 . 労働者委員より、日ロサケ・マス交渉に関連する現況について報告があった。

(以 上)